

エアゾール缶 廃棄について- 西日本防災システム

東京都内で過去10年間に発生したごみ収集車の火災1,472件のうち、70%の原因はヘアスプレーなどエアゾール缶だったことが、東京消防庁のまとめで分かりました。春の引っ越しシーズンは増加傾向にあり、**分別廃棄**の徹底を呼び掛けています。

23区の収集車火災は1,205件で、エアゾール缶によるものが893件。区別では世田谷区の99件(エアゾール缶に起因72件)、大田区の96件(エアゾール缶に起因75件)、杉並区の96件(エアゾール缶に起因74件)が上位です。

多摩地区(稲城市を除く)の収集車火災は267件で、エアゾール缶を原因とするのは189件。市町村別では八王子市の41件(エアゾール缶に起因29件)、調布市の38件(エアゾール缶に起因30件)、小平市の28件(エアゾール缶に起因20件)の順になっています。

エアゾール缶はヘアスプレーや殺虫剤などに広く使われています。分別せずにごみ収集に出しますと、収集車内やごみ処理施設で、引火や破裂事故を引き起こす危険があります。

エアゾール缶による収集車火災は、進学や就職、転勤に伴う春の引っ越しシーズンと、暮れの大掃除シーズンに増える傾向にあります。

エアゾール缶とカセットボンベは使い切るか、残存ガスを出し切ったうえで、各自治体の分別ルールに従って廃棄してください



今一度 御注意を!

防災豆知識

➡ も参照してください



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

